

# 杉山つうしん

## Vol. 9 Sugiyama Report

意見はこちらまで ☎ 0564-58-1215 ✉ info@tomo-sugiyama.com <http://tomo-sugiyama.com>

### ご挨拶

岡崎市議会議員の杉山とものりです。地域の皆様からのお声を元に六名学区を中心に活動させていただいております。3月議会は各会派の代表質問から始まり、各議案、29年度の補正予算、30年度の当初予算の審議と盛りだくさんの議会となりました。それぞれ各委員会に付託され、その委員会にて質疑応答、意見陳述などを行い、細かく事業をチェックしてまいりました。

地元の皆さんからの要望につきましては、一つ一つ対応をさせていただいております。何かご要望がありましたら、気軽にご連絡頂けると幸いです。よろしく願いいたします。



新会派「チャレンジ岡崎・無所属の会」  
総務企画委員会 委員  
総合計画等検討特別委員会 副委員長  
岡崎市額田郡模範造林組合 監査  
議会報委員会 委員

### 各種事業の進捗&報告について（六名関連）

#### ・小中学校普通教室へのエアコン設置について

私たちがずっと言い続けている「小中学校普通教室へのエアコン設置」への検討が具体的に動いてきました。29年度は先進的事例を学ぶために視察を行ったようで、30年度は基礎調査を行なうための予算が約1,400万円計上されました。確実に導入されるよう、変わらず働きかけます。

#### ・放課後児童クラブについて

六名学区はありがたいことに子どもの人数が増えております。そこで、問題となっていましたのが、児童育成センターの収容数です。状況を説明し掛け合ったところ、+50人になるように30年度に整備に入るよう調整いただきました。31年4月からの増員予定ですが、小学校の放課後に利用をお考えの方は六名小学校の北にあります六名会館（児童育成センター）にお問い合わせください。

#### ・六名雨水ポンプ場について

工事期間：28年度～34年度（予定）

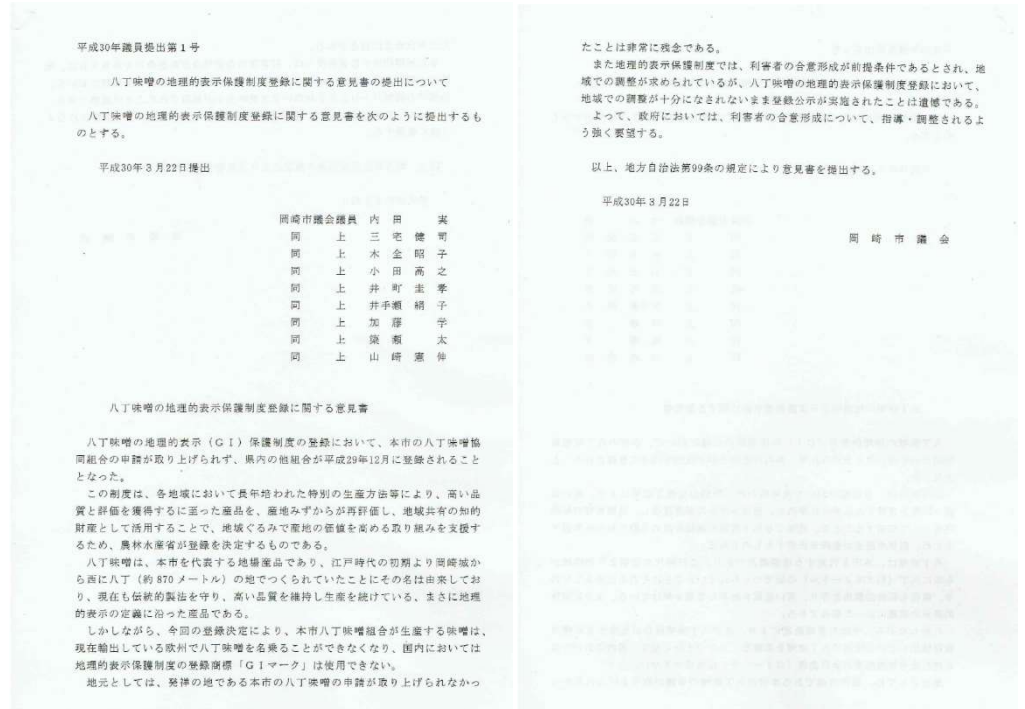
費用：70億円（半額は国からの補助 つまり市税は**35億**）

※工事期間、費用ともに国からの補助状況、工事状況により変更いたしますことをご了承ください。

## 八丁味噌の地理的表示保護制度登録について

農林水産省が昨年12月に産地の風土と結びついた地理的表示（GI）ブランドと認めた愛知の豆みそ「八丁味噌（みそ）」を巡り、江戸時代からの製法を守る本場の同県岡崎市の老舗2社が、登録から外れました。「GI」のお墨付きマークが付けられるのは、県内の幅広い業者で組織する名古屋市にある組合のみそ。八丁味噌の名称は、徳川家康が生まれた岡崎城から西へ8丁（約870メートル）の八帖町に由来します。2社はこの地域内で、温暖な気候を利用して大豆を入れた木のおけに石を積み長期熟成させる伝統手法を守ってきました。しかし認定は「愛知県味噌溜醤油（たまりしょうゆ）工業協同組合」が得ることになってしまった。昨年12月に妥結した欧州連合（EU）との経済連携協定（EPA）では、八丁味噌を含め輸出をにらむ全国48品目が保護されるが、2社は輸出する欧州で八丁味噌を名乗れなくなり国内ではマークを使えない。2社は「県内に生産地域を広げ製法の基準を緩くすれば、品質を保てず顧客をだますことになる」と主張しています。2社と同組合の双方が申請した審査では、統一に向け約2年の調整が続いたが溝は埋まりませんでした。農水省は「不幸な結果となったが、海外の偽物から守るため登録を優先した」と説明。2社には認定した枠組みへの参加を促している模様。農水省は、消費者が愛知特産の多くの豆みそを「八丁味噌」として認識し、みそ煮込みうどんなど「名古屋メシ」の定番調味料として使われていると判断。製法も生産者ごとに大きな違いはないとみています。

このことに重きを置いた岡崎市議会は国に対して「八丁味噌の地理的表示保護制度登録に関する意見書」を満場一致で提出しました。岡崎市の文化を守るだけでなく、農林水産省のやり方についてもしっかりと意見を申し、追及してまいります。



## 地元・地域・皆様の悩みをお聞かせください

困っていることは何でもお聞かせください。お力になれるように精一杯やらせていただきます。

携帯：090-5450-8304 FAX：0564-58-1215 お気軽に一度ご連絡ください。お待ちしております。